



市政と皆様を結ぶ情報誌

神谷まさひろ 活動報告

コロナブスレポート

vol.62

2017.4

発行:神谷まさひろ後援会事務所
〒448-0028刈谷市桜町3-45
TEL 0566-23-0344
FAX 0566-23-1399

事務長/都築浩介 編集長/榎原直木

年明けの初詣旅行は、多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。直虎の地浜松を巡り、新年の誓いをたてました。そして卒業式シーズンを終えて、暖かな春の到来です。休眠中の桜の芽がいっきに開花し、人の心も世間の動きも活発になります。新年度の神谷まさひろ、保育の問題や障害者福祉、そして中小企業支援にとより一層活発に動き出します!!

事務局次長 篠田佳宗

刈谷市議会3月定例会 質問質疑

刈谷市議会3月定例会は2月16日(木)から3月23日(木)まで開催されました。3月2日(木)からは3日間に亘り質問質疑が18名の議員により行われ、私も2番手で登壇し、3つの項目について約1時間当局の考えを質しました。



質問項目

- ① リニアインパクトを見据えたまちづくりについて
- ② 学校への電子黒板・タブレットPCの導入について
- ③ 保育の充実について

この3項目の中から

③ 保育の充実について

ポイントを箇条書きで紹介します

- 平成29年4月入園申し込みは昨年度より約160名増加
- 一方、空のうさぎ保育園の開園と富士松北保育園の改築で合計110名の定員増
- しかし、160名-110名で昨年度より50名狭き門に
- 平成25年度から今年度までに、新設や増築で既に465名定員を増やしている
- 更に、平成30年4月には2園新たに開園予定→225名の定員増
- その後も、銀座AB地区での保育園整備や重原幼稚園跡地での保育園整備
- このように刈谷市では定員増に一生懸命取り組んでいる→高く評価
- しかし、施設整備(定員増)よりも希望者増加の割合が上回っている状況に
- 公立保育園の園児1人あたりの経費(建設費などを除く)=年間約100万円
- 保育料の平均=年額約21万円
- つまり園児1人につき公費が約80万円投入されている
- 一方、認可外の場合のそれは約30万円
- 認可外への更なる財政的支援を要望
- 刈谷駅北口再開発の中で刈谷市が保留床を購入して、小規模保育所や認可外保育所の運営事業者を公募することを提案←女性の多様な働き方支援

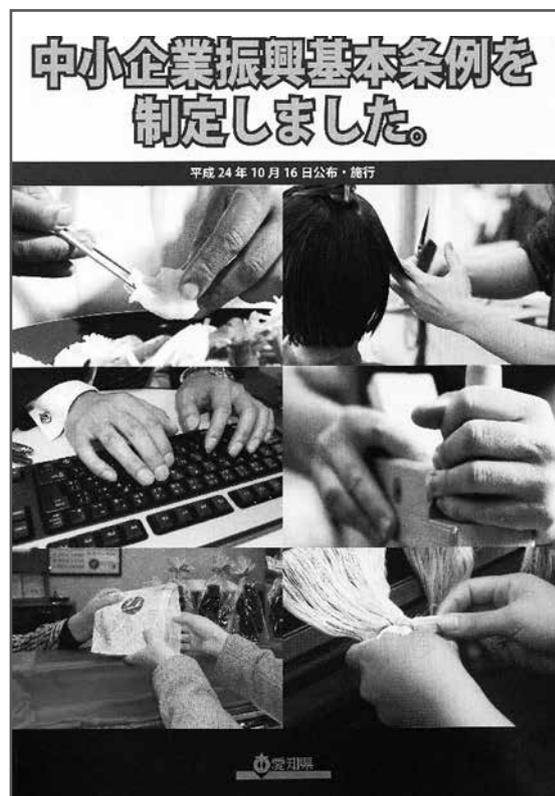
福祉産業委員会での質問 実現への感謝を込めて！

今回の3月定例会には、これまで一般質問などで要望してきた項目のうち、いくつかの事業が実現する方向で提案されていました。そこで福祉産業委員会において、実現への感謝の言葉を添えながら議案で1件、予算案で3件質問をしました。

1 刈谷市中小企業振興基本条例について

平成25年12月議会以来何度も一般質問や委員会、会派での予算要望で、その制定を要望してきた条例です。但し、「どこか先進市の条例をコピーしただけの条例ではダメで、中小企業者の生の声を聞いた上で、条文の中に刈谷市らしさや特徴が謳われていなければ意味がない」と訴えていましたから、そうした切り口で質問をしました。

中小企業の振興は、条例がなくても具体的な施策で行うことは出来ます。しかし、条例があることによって、自治体自身が「中小企業や地域の産業を振興する」という立場を自治体の内部(役所や職員・議員)に対して明確にすることができ、その条例が政策を進めて行く上での支え(拠り所)となるメリットがあると思っています。条例を制定したことにより、中小企業の振興が商工業振興課だけの役割から、オール刈谷市で取り組むべき役割にパワーアップしたのです。



愛知県のパンフレットです

2 強度行動障害加算事業について

強度行動障害者を受け入れた障害者施設に対して、施設の整備や専門支援員による十分な支援体制を確保することを目的に、国が定めた施設に支払う報酬額に加えて、市が独自で補助金を出す制度です。昨年の9月定例会に関係者の方より、その実現を求める陳情が提出されていましたが、議会としては「不採択」という結論になってしまいました。しかし、市民の視点に立った当局の温かい判断により実現することが出来ました。

3 地域ねこ活動助成事業について

[地域ねこ活動]と言うのは、近所に迷惑を掛けている野良猫を「捕獲して」→「不妊・去勢手術を施し」→「元の場所に戻して適切に管理する」ことにより、殺処分することなく野良猫を減らして行こうとする愛知県も推奨している活動です。

刈谷市でも既にボランティアの皆さんにより活動が行われていましたが、「不妊・去勢手術」の費用は、自ら負担をしたり寄付などにより賄っておられたのです。そこで、一般質問や委員会、会派での予算要望の中で何度も、「不妊・去勢手術費用への補助」を要望してきたのですが、新年度予算の中で[地域猫活動助成事業]として、不妊手術は1匹につき1万円、去勢手術は1匹につき5千円、刈谷市が補助する制度が提案されました。これまでの地道な活動が評価された結果だと喜んでいきます。



4 特別養護老人ホーム整備費補助事業について

刈谷市にはこれまで北部の井ヶ谷に定員200人、南部の小垣江に定員100人の特別養護老人ホームがありますが、待機者も多く入所が難しい状況でした。そうした中、この度刈谷市の中部にも特別養護老人ホームが整備されることになり、刈谷市としてはその整備に3300万円を補助するものです(愛知県の補助金が3億3000万円、刈谷市はその1割とのこと)

場所は、刈谷から東浦イオンに向う平成大橋を渡る手前の交差点「港町交差点」を右折して直ぐの所(ファミリーマートのほぼ隣です)。鉄筋コンクリート造5階建て、定員は120名で平成30年度に開所の予定です。低い場所にありますが、浸水しないように2m程度かさ上げした上で建設することになっています。



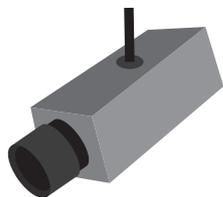
新年度事業紹介

3月定例会の議案・予算案・委員会所管事項などから、新年度の事業を紹介します…

目標の1000台に向けて 街頭防犯カメラの設置状況

- 平成25年度→18台
- 平成26年度→42台
- 平成27年度→210台
- 平成28年度→210台
- 平成29年度→230台(予定)

その他、駐輪場なども含めた市全体での設置台数は28年度末で690台に。平成30年度には1000台の設置を達成する見込みです。



刈谷の魅力発信事業の1つとして無料Wi-Fiを整備します

無料Wi-Fiを[総合文化センター]と[市民ボランティア活動センター]に整備します。また接続時の専用ページを活用して、刈谷市の魅力を効果的に情報発信して行きます。事業費は約430万円です。

ところで…先日JALに搭乗して気が付いたのですが、2月1日から8月31日のキャンペーン期間中、国内線機内でのWi-Fi利用が無料になっていました。このサービスはありがたいですね。



合同企業説明会への出展料の一部を補助します

中小企業者が必要な人材を確保するために、市外で開催される合同企業説明会に出展した場合、その出展料の一部を補助するものです。

(1) 対象者

- ①市内に本店登記を有する中小企業者
- ②市内に事業所を有する個人

(2) 補助率 2分の1

(3) 限度額 同一年度内30万円



創業時に必要な経費を補助します

市内における創業を支援するために、個人に対して創業時に必要な経費の一部を補助するものです。

(1) 対象者

- ①市内に事業所を置くことを予定している者
- ②市内に本店を置く会社を設立することを予定している者

(2) 対象経費

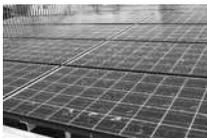
- ①事業所賃貸料(限度額60万円)
- ②法人登記等に係る経費(限度額15万円)
- ③販売の促進に係る経費(限度額25万円)

(3) 補助率 2分の1

避難所に太陽光発電設備を整備します(補正予算)

市内3箇所の避難所(子ども相談センター・富士松市民センター・小垣江市民センター)に太陽光発電設備・蓄電池・啓発用モニターを設置し、災害時の電力確保をすることで、安心して避難できる環境を整えます。

既に5箇所の避難所(東刈谷市民センター・北部市民センター・南部生涯学習センター・一ツ木福祉センター・心身障害者福祉会館)には、28年度の当初予算で設置が完了していますから、今回の補正分により8箇所の設置となります。



共施設連絡バスの停留所に運行情報画面(モニター)を設置します

次の3箇所の停留所にバス運行情報画面(モニター)を設置し、GPSを使って運行情報をリアルタイムに発信します。

- ①ひまわりバス停
- ②刈谷ハイウェイオアシスバス停
- ③市役所バス停



尚、このほかに[刈谷駅北口][刈谷駅南口][刈谷豊田総合病院玄関]にも、平成28年度の補正予算で設置する予定になっています。平成28年度中ですから、このレポートが皆様のお手元に届く頃には既に設置が完了していますね。



都市交通整備のための基金を積み立てます(補正予算)

道路や橋梁、その他の都市交通施設を計画的かつ効率的に整備するための財源を確保するために、基金を積み立てるものです。

対象施設としては、道路や街路(電線類地中化を含む)・自転車道・歩道・スマートインターチェンジ・橋梁・鉄道駅(ホームの拡幅やホームドアの設置)・駅前広場・立体歩行施設・駐車場などで、今回は補正予算で20億円を積み立てました。

市役所の窓口で消費生活センターが開設されます

開設場所は市役所3階のくらし安心課相談室。開設日は月・火・木・金曜日(祝日及び年末年始を除く)の午前9時~午後4時まで、専門の消費生活相談員が消費生活に関する相談全般に応じます。

これまでも同じ場所で「消費生活相談」を行っていましたが、これまでは週2日間だけで、1日の時間は3時間だけ、しかも予約制でありました。4月からは、臨時職員として雇用した職員が常駐しますから、予約なしに電話や窓口で相談を受けることができます。

平成28年度現在、西三河地区では岡崎市・豊田市・安城市・西尾市が既に消費生活センターを開設しています。刈谷市と同じように本年4月に開設するのは碧南市、知立市は6月に、みよし市は時期は未定ですが平成29年度中に開設する予定です。



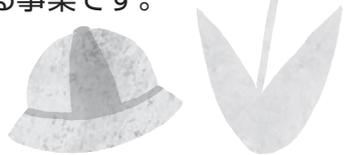
新年度事業紹介

幼稚園の預かり保育が30分延長されます

現在の利用時間は平日は保育終了後から午後4時まで、夏休み等の長期休業中は午前8時40分から午後4時までとなっていますが、新年度からはいずれも午後4時30分までになります。

幼稚園の預かり保育は、就労や学校行事などの理由により保護者が家庭で保育できない場合、在籍する幼稚園で園児を預かる事業で平成19年度から市内全ての幼稚園で行われています。

この事業により、親の勤務時間によっては「保育園に預けなくても幼稚園でも就労が可能だ」といった方もおられるようになったため、保育園での待機児童解消に寄与している事業です。



放課後児童クラブの開設時間も30分延長します

現在の利用時間は平日は午後6時30まで、学校休業日は午前8時から午後6時30分までとなっていますが、新年度から平日は午後7時まで、学校休業日は開始時間・終了時間をそれぞれ30分拡大して午前7時30分から午後7時までとなります。

利用料はこれまでの1ヶ月3000円から5000円に引き上げられます。この引き上げについては「反対」を主張する議員もおられますが、5000円と言う金額は、この事業に掛かるコストの内、利用者に3分の1を負担して戴くこととなります。国の指針では2分の1を利用者が負担することになっていますから、刈谷市の負担割合は軽いと言えます。

いよいよ、中学校へのエアコン取り付けが始まります

中学校

今年の夏休みに室内機、
夏から秋に室外機を設置
今年の12月から稼動

小学校

来年の夏休みに室内機、
夏から秋に室外機を設置
来年の12月から稼動

【設置場所】

→普通教室全て+理科室・美術室・多目的室
・音楽室・一部の特別室

【整備に掛かる費用】

→小中学校合わせて約20億円

【稼動後のコスト】

→1校あたり年間約200万円

第1学校給食センター建設事業 総額約27億6000万円

本年度（28年度）と29年度の2ヶ年で継続事業です。老朽化した第1学校給食センターを小垣江東小学校の敷地内に移転・建設しています。供用開始は29年度の2学期からで、調理能力は一日1万食です。

同じ敷地内に併設される、特別支援学校に通う子どもたちの状況に合わせた給食も調理出来る体制を整備する予定です。



住吉幼稚園移転新築事業 総額約8億8500万円

第1学校給食センター移転後の跡地に、住吉幼稚園と重原幼稚園を合併した新たな住吉幼稚園を建設します。こちらは29年度と30年度の2ヶ年での継続事業です。

鉄筋コンクリート造2階(敷地に勾配がありますので、一部は地下1階となります)建てで、保育室10室・職員室・遊戯室・駐車場が整備されます。

新たに民間事業者が行う 認可保育園建設(2園)に 対して建設費等を補助します



① (仮)刈谷大和保育園 池田町 定員90人

場所は地図の通り、155号線沿いにある博多ラーメン店「本丸亭」の信号から北に向かい、新幹線の手前右側です。

② (仮)刈谷清涼保育園 高須町 定員135人

場所は、フローラルガーデンよさみの南西。三角形の地形です。



自治会に軽トラックを 貸し出します

地域活動に必要な物品等の運搬用として自治会に軽トラックを貸し出し、地域活動の利便性を高める目的で、軽トラック6台を刈谷市役所と各市民センターに配備するものです。

車両の貸し出し時間は午前9時～午後9時、今年の6月から開始の予定です。予算額は715万6千円です。



西尾市在住の画伯齊藤吾朗 先生の企画展が開催されます



刈谷市美術館において7月22日(土)～9月3日(日)の会期で開催される予定です。初期の「モナ・リザ」の模写を含むこれまでの代表的な油彩画をはじめ、刈谷をテーマにした新作など約70点が展示されるほか、様々なイベントも開催予定です。

写真は、先生が昨年描かれた「三河刈谷の万橙祭」。もちろんこの作品も展示されるはずですよ。楽しみにしています!

Topics

恒例! 神谷まさひろ後援会初詣

1月25日(水)神谷まさひろ後援会主催による初詣バスツアーを開催しました。雲ひとつない素晴らしい青空の下、バス2台に分乗して、今年の大河ドラマ井伊直虎ゆかりの地[龍潭寺・井伊谷宮]の初詣→大河ドラマ館→昼食・懇親会→浜松城(車窓から見学)→いちご狩り→買い物→刈谷へと行った行程です。

懇親会での挨拶で女性部長の中村先生が、私が先日の俳句教室で詠んだ「迷わずに 初心貫く 去年今年」の句を紹介して下さいましたので、私もその挨拶を引用して「初当選の時に戻った志して頑張る」旨の挨拶をさせて頂きました。

本来は浜松城も天守閣まで登るつもりだったのですが、時間の関係で車窓からの見学といったことになってしまいました。浜松城は出世城と言われていますから、私が出世した時に再び訪れる企画をしたいと思っています(笑)

昼食会場や車中では皆様から叱咤激励を戴き、これからの議員活動を更に頑張っていく覚悟です。参加者の皆様本当にありがとうございました!



Topics

刈谷東中学校卒業式 『君は君 我は我 されど仲よき』

3月3日(金)母校刈谷東中学校の卒業式に出席しました。今年が70回とのこと、確か私の時が28回位でしたから、卒業してからの歴史の方が遥かに長くなっています。

校長先生が式辞の中で、高校の入学式で当時の校長先生に言われた武者小路実篤の「君は君 我は我 されど仲よき」という言葉を卒業生へのはなむけの言葉として紹介されました。

自分の価値観を認めて欲しいのならば、相手の価値観を認めること。異なる価値観が受け止められる人になって欲しいとのメッセージです。卒業生だけでなく、私たち議員にこそ当てはまる言葉のように思います。



卒業生と在校生が合唱する『旅立ちの日に』の歌声が体育館中に響いた時、武者震いをするような感動を覚えました。235名の卒業生の前途が輝かしいものでありますよう願っています。

校庭では新校舎の建設工事が進んでいました。老朽化した中舎と南舎を取り壊し、新たに校舎1棟を建設する工事で、平成27年度から29年度までの継続事業で総事業費は約15億3900万円です。2学期からは新校舎で勉強が出来るとのことでした。